

続ける



苦しむ人びとを、救い続ける。

想像してみてください。

災害により、幸せな暮らしが瞬にして奪われてしまった人たちのことを。

紛争や貧困により、いのちの危機に瀕している人たちのことを。

日本赤十字社は、国内救援、海外救援、防災・減災の普及啓発など
様々な活動を通して、救うことを続けています。

こうした活動はすべて、皆さまからの会費と

ご寄付によって支えられています。

皆さまのあたたかい想いと共に。

苦しむ人びとを、救い続ける。

活動資金へのご協力を、よろしくお願いいたします。

救うことを、つづける。



日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

広島県支部

災害救護活動

活動報告

平成30年7月豪雨災害

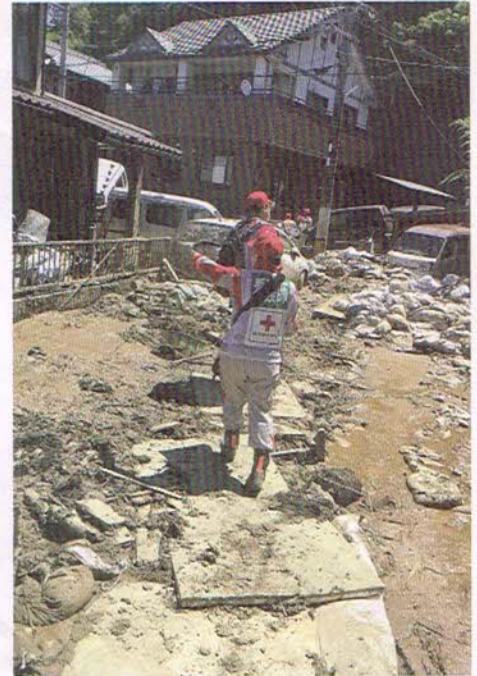


平成30年7月6日未明、台風7号や梅雨前線の影響による記録的な豪雨により、広島県をはじめ岡山県・愛媛県を含む西日本地域は甚大な被害を受けました。

この豪雨災害に対し、日本赤十字社広島県支部は直ちに医療救護班を派遣。8月末日までの2ヵ月間、全国各地の赤十字施設から医療救護班、こころのケア班を派遣し、災害救護活動を実施しました。



救うことを、 つづける。



日本赤十字社広島県支部が行った災害救護活動

派遣した医療救護班

 **30班 220名**
延べ**822名**

派遣した災害医療コーディネーターチーム

 **11班 46名**
延べ**305名**

派遣したこころのケア班

 **27班 97名**
延べ**549名**

配布した毛布

 **2,736枚**

配布した安眠セット

 **691セット**

配布した緊急セット

 **440セット**

活動資金の用途(平成29年度)



平成29年度に県民の皆様からお寄せいただいた活動資金は、**総額343,935,541円**となりました。あらためて、心より御礼申し上げます。

活動資金は、国内の災害救護活動をはじめ、赤十字の様々な活動に活用しております。

災害救護活動



国際活動



講習普及事業



赤十字ボランティア



青少年赤十字



【歳入 約4億6,339万円】

(内訳)	お寄せいただいた活動資金	34,394万円
	その他の収入	5,217万円
	継続事業のための繰越金	6,728万円

看護師等養成



血液事業



医療事業



皆様のご支援により赤十字の活動は支えられております。



活動資金にご協力をお願いします

赤十字の活動は、県民の皆様（個人・法人）からお寄せいただいた資金によって支えられています。ご支援いただいた活動資金は、災害救護活動、講習普及事業、青少年や赤十字ボランティアの育成などに活用しています。

引き続き、活動資金へのご支援をよろしくお願い申し上げます。

寄付の方法

1 町内会や自治会等を通じて

2 日本赤十字社広島県支部や各市町の赤十字担当窓口で

3 各金融機関 窓口から お振込みで

お振込み先

金融機関	口座番号	口座名義
郵便局・ゆうちょ銀行	01320-6-69124	日本赤十字社広島県支部
広島銀行 大手町支店	普通 0830810	日本赤十字社 広島県支部長
もみじ銀行 鷹野橋支店	普通 1005837	
JA広島信連 本所	普通 0103691	
広島信用金庫 鷹野橋千田支店	普通 0175821	

●手数料が免除となる振込用紙をお送りします。日本赤十字社広島県支部までご請求ください。
※上記金融機関窓口以外でお振込みの場合は、手数料が必要になる場合がございます。

4 インターネット で ホームページからお申し込みいただき、クレジットカード決済でお手続き完了

「日本赤十字社広島県支部ホームページ」→「活動資金を支援したい」→「寄付をしたい」→「インターネットによる参加ページ」

5 口座振替で 「会員加入申込書」をホームページからダウンロードしていただくか、日本赤十字社広島県支部までご請求いただき、必要事項を記入後、郵送にてお申し込み完了

「日本赤十字社広島県支部ホームページ」→「活動資金を支援したい」→「会員になって支援する」→「口座振替による参加ページ」

6 遺言による寄付（遺贈）や相続財産等による寄付で

遺贈や相続した財産、お香典による寄付を承っております。詳細は、ホームページをご覧ください。日本赤十字社広島県支部までお問い合わせください。

「日本赤十字社広島県支部ホームページ」→「活動資金を支援したい」→「遺贈・相続財産等による寄付」

税制上の優遇措置

日本赤十字社にご寄付いただいた活動資金は、個人の所得税と住民税や企業などの法人税での優遇措置が受けられます。また、ご遺族が相続された財産を寄付されることによって、相続税での優遇措置が受けられます。

活動資金と義援金の違いについて



活動資金

会員（社員）からいただく会費や
皆様から寄せられる寄付金

義援金

国内外の個人・法人の
皆様からの義援金



日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

災害救護など日本赤十字社の活動

義援金配分委員会
（被災都道府県に設置）

被災
市町村

被災者の
皆様

●義援金は自治体を通じて全額被災された方へ届けられます。

○個人情報の取扱いについて

日本赤十字社は、活動資金へのご協力に際して取得する個人情報について、厳重に管理・保護を行うとともに、領収証や活動報告などの送付及び活動資金などの募集活動の目的のためにのみ使用します。

○お断り

ダイレクトメールのほか、自治会などによる依頼など、年間を通じて活動資金協力へのお願いが重複する場合がございますが、何卒ご容赦くださいますようお願いいたします。

災害救護活動

災害救護資器材等の整備

日本赤十字社広島県支部は、災害救護活動を展開するための救護資器材や避難所での不自由な生活を少しでも和らげるための救援物資などを整備しています。

これらの救護資器材および救援物資は、皆様からいただいた活動資金によって整備されています。



▲いち早く救護班や救援物資を搬送するための車両

▼災害現場で救護所を展開するためのテント



▲避難生活を送る中で役立つ携帯ラジオ、懐中電灯、風呂敷などをセットにした緊急セット

▼キャンピングマット、枕、アイマスクなどをセットにした安眠セット



防災・減災への取り組み

日本赤十字社広島県支部が行う災害救護活動は、災害発生後の応急対応だけでなく、防災・減災に取り組むことも、その一環と考えています。防災関係機関との合同訓練への参加や地域コミュニティの防災力向上のために、赤十字防災セミナーを実施するなど、平時からの活動にも力を注いでいます。



実践的な訓練への参加



地域で防災を考える赤十字防災セミナー

苦しんでいる人を **救うこと。**

たとえば、2,000円のご支援で「安眠セット」が1つ届けられます。

皆様のご支援により赤十字の活動は支えられています。

大切ないのちを救うために私たちができること



日本赤十字社
広島県支部長
湯崎 英彦

平素から赤十字活動に格別のご理解とご協力を賜り、厚く、御礼申し上げます。

昨年は西日本地域を中心に「平成30年7月豪雨災害」に見舞われ、広島県内においても未だ被害の爪痕を大きく残しており、このような大規模災害がもはや他人事ではないと実感せざるを得ません。

日本赤十字社広島県支部では、直ちにこの度の災害に対し避難所となった呉市天応や安浦などに、救護所を設置し、医療救護班やこころのケア班の派遣、義援金などの受付、救援物資の搬送を行うなど、総力を挙げて災害救護活動に尽力しました。

また、長年の災害救護活動で培われた防災の知識を活かし、「災害から、いのちを守る日本赤十字社」の確立を目指して、地域の防災・減災力の向上を目的に、「赤十字防災セミナー」を県内各地で実施するとともに、AEDの使い方や心肺蘇生法の講習を基礎とした救急法などの講習を実施しています。

今後も広く県民の皆様の一助となるべく、災害救護・講習普及のみならず、青少年赤十字・赤十字ボランティアの育成、医療・血液事業などの活動をより一層充実させていく所存であります。

つきましては、赤十字活動に対するご支援及び、活動資金へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

もしもの災害に備えて 非常時の持ち出し品

☑ チェックリスト

● 貴重品

- ☒ 現金（小銭を含む）
※公衆電話用に10円玉・100円玉
- ☒ 健康保険証
- ☒ 身分証明書（運転免許証、パスポートなど）
- ☒ 印鑑
- ☒ 銀行の口座番号・生命保険契約番号など
- ☒ 母子健康手帳
- ☒ 車や家の予備鍵
- ☒ 予備の眼鏡、コンタクトレンズなど

● 情報収集用品

- ☒ 携帯電話（充電器を含む）
- ☒ 携帯ラジオ（予備電池を含む）
- ☒ 家族の写真（はぐれた時の確認用）
- ☒ 緊急時の家族、親戚、知人の連絡先
- ☒ 広域避難地図（ポケット地図でも可）
- ☒ 筆記用具

- ①両手が使える**リュックタイプの袋**などにまとめておきましょう。
- ②避難の妨げにならないように、**軽くコンパクト**にまとめておきましょう。
- ③自分に**必要なものの優先順位**を決めて準備しましょう。
- ④いざというときに**すぐに持ち出せる場所**に置いておきましょう。
- ⑤定期的に**中身をチェック**しましょう。



スマホ・携帯は
こちらから

● 食料など

- ☒ 非常食3日分
- ☒ 飲料水3日分（1人1日3リットル目安）

● 便利品など

- ☒ 防災ずきんかヘルメット
- ☒ 懐中電灯（予備電池を含む）
- ☒ 笛やブザー（音を出して居場所を知らせるもの）
- ☒ 万能ナイフ
- ☒ 使い捨てカイロ
- ☒ マスク
- ☒ ビニール袋
- ☒ アルミ製保温シート
- ☒ 毛布
- ☒ スリッパ
- ☒ 軍手か革製手袋
- ☒ マッチかライター
- ☒ 給水袋

- ☒ 雨具（レインコート、長靴など）
- ☒ レジャーシート
- ☒ 簡易トイレ

● 清潔・健康のためのもの

- ☒ 救急セット
- ☒ 常備薬・持病薬
- ☒ おくすり手帳
- ☒ タオル
- ☒ トイレットペーパー
- ☒ 着替え（下着を含む）
- ☒ ウェットティッシュ

● その他

- ☒ 紙おむつ（幼児用・高齢者用など）
- ☒ 生理用品
- ☒ 粉ミルク・哺乳瓶など
（赤ちゃんに必要なもの）
- ☒ その他自分の生活に欠かせないもの



日本赤十字社 広島県支部

Japanese Red Cross Society

〒730-0052 広島市中区千田町2-5-64 TEL 082-241-8811

ホームページアドレス <https://www.hiroshima.jrc.or.jp/>

日赤 広島支部 検索



スマホ・携帯は
こちらから



ハートラちゃん

日本赤十字社 公式マスコットキャラクター
ハートラちゃん